

高槻地区保護司会だより

〔事務局〕 高槻市社会福祉協議会内
〒569-0065 高槻市城西町4番6号
☎ (072) 674-7684

〔責任者〕 高槻地区保護司会
会長 松本 大
〔編集〕 広報部



人はみな
生かされて
生きてゆく
更生保護ネットワーク

頒春

令和五年元旦



芥川城跡

(画像提供：高槻市立しるあど歴史館)

昨年、国史跡の指定を受けた芥川山城は16世紀半ばに天下人 三好長慶の居城となり、以後7年にわたり天下の政庁としての役割を果たしました。



新年のご挨拶

高槻地区保護司会
会長 松本 大

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお過ごしのこととお慶び申し上げます。
平素は更生保護活動に何かとご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。
令和2年初頭から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、社会の分断や格差の広がりに拍車がかかり、生きづらさの深刻化が危惧される中、更生保護活

動の意義はその重みを増しています。
平成28年12月に成立した「再犯の防止等の推進に関する法律」では、国、地方公共団体、民間が一体となり、犯罪や非行をした人を社会から孤立させるのではなく、再び受け入れることができる社会「誰一人取り残さない社会」の実現を目指しています。
令和4年4月に施行された少年法の改正に続き、今後施行される刑法の一部の改正も、そのような期待に応えるための施策です。
私達は、一層、立ち直り支援の輪を広げて、人々が互いに尊重し合い、助け合い、共に生きる社会の実現に向けて努めなければなりません。
皆様には、変わらぬご支援をお願いするとともに、更生保護活動が益々充実発展することを願い、そして皆様のご健康とご多幸を祈り新年のご挨拶とさせていただきます。

【1面】	新年挨拶	会長 松本 大
【2面】	新年挨拶	高槻市長 濱田 剛史 島本町長 山田 紘平 野外研修報告
【3面】	第二期定例研修会	大阪更生保護大会 退任挨拶 人事消息 栄誉に輝く仲間
【4面】	会員文芸欄	あとがき

私の保護観察日記

三箇牧・如是地区

西村

誠

保護司になり十四年がたちました。今まで数々の保護観察を担当してきた中で思い残るのは、窃盗・恐喝で保護観察となったA君十六歳です。性格は素直で少し無口な少年でした。母子家庭で、母親は若くしてA君と妹を産み、離婚もあつた事で大変苦勞をして子育てしてきたそうです。将来母親に楽しめたいと言って

いた優しい気持ちの少年でしたが、再犯(窃盗)を起こし少年院送りとなる。出所後も私が担当。少年院での教育も良かったのか、面接の時に自分の将来像を語るようになり、何事にもプラス思考で考える強い子になったと思っていた所、3回目の再犯(恐喝)で少年院送りとなる。A君と話し、保護司として無能な自分言葉が、「お金儲けをしようかと頑張った末に犯罪に手を染めてしまいました」何故私に相談してくれなかつたと問いかけたが、

「言っても反対されるだけ、先生、僕に何かしてくれるのですか」返す言葉も出なかつた思いでありました。少年を出所後も担当、面接には始めのころ来たが態度はガラリと変わり、素直さが無く形式的な会話。途中で「面談にも来なくなり、二十歳で満期、観察期間終了。A君との4年間を過ぎ、保護司として無能な自分反省させられた事例でありました。」

随筆 「新春雑感」

芥川・清水・櫻田地区

田原 郁子

最近、英会話の練習がオンラインになった。持ち寄りお題でチャットが始まる。マスクなしの笑顔は、格別だ。「離れ小島に一つだけ持っていきたいものは」友人は答える。「歎異抄」新聞でよく見かけるタイトル。まだ、その境地に至っていない私。「靴」

毎日、歩き続けて健康に気をつけて暮らす。あ、いいかも。「楽譜」メサイヤという大好きな歌を毎日、歌って暮らしたい。スクリーンの方こうで友人が熱く語る。なんだか、素敵。そして、私の番が来る前に次のお題へ。言えなかつたけれど言いたかつたこと。離れ小島に持っていきたい、たった一つのもの。私は、年老いた母かな。主

あとがき

昨秋、ノルディックウォーキングの体験レッスンをした。両杖を突くことにより安全を確かめつつ、転倒予防に期待が持ててとっても心強かつた。転ばぬ先の杖となってくれるこのウォークで「今年も元気に歩みたい」と心新たに新任広報部員です。よろしく願いいたします。(峯)

冬の走り、鍋の予行演習で、仲間10人で「ぼたん鍋」を囲む。近所の「鉄砲撃ち」さんから、おいしい「しし肉」を分けてもらえ、畑には旬の白菜や菜っ葉と最高の材料が揃い、薄味でもしっかりした味噌ベースのつゆ…見事な取り合せ。そこに最高の味付けは、多人数での楽しい会話が弾むこと。…鍋の最大の魅力です。さあ、…いただきますあ〜す。(岩)

「何か変だな」エンジェルランペット、紫陽花、サツキの木にはいっぱい蕾が付いている。金木犀は沢山花が咲いているのに、匂いがしない。虫の声も聞こえない。夏の雨の降り方も、スコールのような降り方をしてとても心配。自分たちが出来る最大限の努力をしないと、地球は危ない。(片)

ききよう俳壇

裏山の四阿に来し秋に酔ひ
フレイルを散歩で延ばす老の秋
名誉会員 緋田 正俊

つつがなく夫婦暮らして初明り
日を浴びて庭に幸あり福寿草
松本 大

ききよう歌壇

奇山秀憲様の訃報に誤りがありました。正しくは享年95歳。ご逝去年月日 令和4年6月24日です。訂正しお詫び申し上げますとともに再度哀悼の意を表します。

亡き母が丹精こめしホトトギス今年も満開咲き乱れぬ
三年ぶりやっと開ける同窓会さそいの電話にはずむ友の声
名誉会員 澤田 浩子

いつまでも一緒にいたいと思うのは
若いあいだのほんの一瞬
いつまでも元気でいてねと孫が言う
その手にやのらぬとヒモ引き締める
愚狂人



新年のご挨拶

高槻市長
濱田 剛史

新年明けましておめでとうございます。

高槻地区保護司会の皆様方におかれましては、新春を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。また、平素より更生保護活動等を通じた犯罪や非行のない明るい社会づくりにご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、更生保護を取り巻く二つの嬉しい出来事がありました。

一つ目は、高槻・島本地区において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて以来、実に3年ぶりに“社会を明るくする運動”のオープニングパレードをはじめとする各種啓発活動を実施することができたことで

す。この間の外出自粛等による望まない孤独や孤立など、住民同士のふれあいや地域活動の置かれている環境が大きく変化中、地域に根差した運動として実施できたことを大変意義深く感じております。

二つ目は、貴会よりお一人の方が藍綬褒章を受けられ、お二人の方が法務大臣表彰を受賞されたことです。犯罪や非行をした人の抱える「生きづらさ」に寄り添い、立ち直りに向けた更生保護と啓発活動に献身的に努められるなど、これも一重に、長年に亘る活動への厚い情熱と弛まぬご努力の賜物であると深く敬意を表する次第であり、今後も本市における更生保護活動を力強く牽引いただけるものと期待しております。

本市としましても、犯罪や非行をした人の抱える「生きづらさ」に寄り添った地域づくりを目指し、貴会の皆様との密接な連携のもと取組を進めて参りますので、一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高槻地区保護司会の益々のご発展と、皆様方のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

さて、令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、病による直接的な命の危機にさらされるだけでなく、貧困や経済格差など様々な社会的課題が浮き彫りになりました。

このような課題を克服していくためには、人と人とが互いに支えあふ絆や地域コミュニティの存在が大切であると改めて強く感じるところです。

本町といたしましても、犯罪や非行から立ち直ろうとする人を地域全体で受け入れ、再出発を支え、誰もが自信と誇りをもって活躍することができる「共生のまちづくり」を進め、すべての人が幸せを実感することができる未来を目指してまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高槻地区保護司会の今後ますますのご発展並びに皆様のご健勝をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

島本町長
山田 紘平

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、新年をお健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

高槻地区保護司会の皆様におかれましては、保護司としての活動や“社会を明るくする運動”などを通じて、犯罪のない明るい社会をつくるために活動されておられることに對しまして、心からの敬意と感謝を申し上げます。

野 外 研 修 奈良監獄訪問

令和4年10月5日(水) 24名参加

今回は施設に入ることができないため、車中で監獄の歴史についての研修を受け、刑務所正門前で記念写真という異例の研修でした。それなのに実に良かった。どこが良かったのか??? やはりメンバーでしょう! 参加された方達との普段と違った交流によって、相互理解と親睦が深まったということが良かった理由ではないでしょうか。参加された皆さん、ありがとうございます。次回はより多くの方々との交流を期待してします。(広報部 門川記)



おつかれさまでした

定年後、特例再任されましたが、健康上の理由で退任されました。退任後のますますのご活躍を期待申し上げます。

時代とともに生きる

三箇牧・如是地区 鎌江一路

保護司になった経過は、「保護司に推薦しておいたよ!」と言う言葉から始まります。非常に驚きましたが、市役所の人権担当部署に勤めており、立場上断れないなという思いから保護司になりました。他の保護司の方から見れば最低の決断でした。

保護司会活動には、時とともに変遷がある事に興味を持ちました。国は矯正施設に入れて更生を促すより、地域社会の中で「犯罪や非行をした人を見守る、あるいは助け合う」(地域のチカラ)に依拠することが、社会復帰への近道だと方針を変えていることに気付きました。

方向性は分かったものの、具体的にこれをどのように作っていくかは至難の業であり、何も貢献できなかったことに自分の非力さを思い知らされています。

保護司会の仲間と言い続けていたことは、「安全・安心の社会を創る」ために、保護司会活動があるのではなく、「生きづらさを生きて来た人たち」に、地域社会が手を差し伸べ、一社会人として復帰させていくことが保護司会の目標だということです。この理解が重要だと思っています。皆さん方の活躍を期待しています。

大阪更生保護大会

と き 令和4年10月27日(木)
と ころ 堺市民芸術文化ホール(フェニーチェ堺)

荣誉に輝く仲間 (敬称略)

令和4年 秋の叙勲・褒章

表 彰 名	受 賞 者
藍綬褒章	山本永津子

令和4年度 大阪更生保護大会表彰者

法務大臣表彰 (功労保護司)	上甲 俊清 松本 大
全国保護司連盟理事長表彰 (功労保護司)	田村 芳雄 鷲山 和敬
近畿地方更生保護委員会委員長表彰 (功労保護司)	飯田 正和 藤井 弦 長谷川良三 秦 潤一 原田 勇
近畿地方保護司連盟会長表彰 (功労保護司)	上元陽一郎 下江 正治
近畿地方保護司連盟会長感謝状 (家族功労)	坂田 和子
大阪保護観察所長表彰 (功労保護司)	小堀 勉
	相見 育子 濱崎 格
大阪保護観察所長感謝状 (功労保護司)	三協開発株式会社 代表取締役 周藤 晴樹
	(協力雇用主) 株式会社宮田運輸 代表取締役 宮田 博文
大阪府保護司会連合会会長表彰 (功労保護司)	鳴川 宏 宮崎二三夫 村上 国博
大阪府保護司会連合会会長感謝状 (家族功労)	上甲 教子 若谷 俊之

第二期 定例研修会

と き 令和4年9月8日(木) 13:30 ~ 15:30
と ころ 生涯学習センター 3階第2会議室
テ ー マ 「少年法の改正について」
講 師 大阪保護観察所
保護観察官 中村暢子氏

人事消息 (敬称略)

(退任) …………… 令和4年10月31日付
(三箇牧・如是地区) 鎌江 一路
(高槻・大冠地区) 古屋鋪 芳郎
(新任) …………… 令和4年9月25日付
(三箇牧・如是地区) 谷口 正則



山本永津子保護司
藍綬褒章受章